

2018年3月25日

アジア共同行動日本連絡会議第23回総会 御中

全国一般労働組合全国協議会  
中央執行委員長 平賀雄次郎

### 連帯メッセージ

アジア共同行動日本連絡会議第23回総会の開催、お祝い申し上げます。

皆さまの国際連帯の努力に心から敬意を表します。

(1) 私たち全国一般全国協は、今18春闘を闘い抜いているところです。

その方針は第一に、賃金闘争をしっかりと闘い「残業無しで生活できる賃金」をかちとるために、職場から地域からストライキで闘うこと。第二に、労働法制破壊、8時間労働制の破壊に断固反対し、安倍政権の「働き方改革一括法案」を廃案にすること。そのために4月公判からの全国キャラバン運動を全力で担い、5月22日日比谷野音に総結集していくこと。第三に、憲法改悪「発議」を許さず、戦争法廃止！「共謀罪」廃止！18けんり春闘実行委と共に安倍政権を引きずり降ろすことです。とくに安倍政権は、データねつ造問題、森友疑惑で危機的事態に落ち入りながらも、「働き方改革関連法」を強行成立させようとしています。「働き方改革一括法案」を、この3月末から4月初めに閣議決定して、4月中旬から審議入りしようとしています。「企画業務型裁量労働制の拡大」をはずしただけの幕引きは認められません。また、スーパー裁量労働制といわれる「高度プロフェッショナル制度」の問題もありますが、私達の労働現場での喫緊のもう一つの課題は、非正規労働者の格差是正・均等待遇の実現です。労契法20条をもとに、裁判闘争と均等待遇実現の闘いを展開しています。4月の労契法18条「無期転換ルール」破りの「雇い止め」を許さない闘いがあります。私達は多くの闘う仲間と連帯し、ディーセントワークの追求、法案の廃案を求める全国運動、全国的なキャラバンを準備しています。格差拡大に反対し、「安倍働き方改革一括法案」を絶対に廃案にするような、18春闘での一大キャンペーンを展開します。

(2) 安倍政権の改憲発議と戦争国家づくりをとともに阻止していきましょう。

安倍政権は、あたかも裁量労働制のほうが労働時間短縮であるかの如く、国会でウソをつきました。一方、森友夫婦を「詐欺罪」という“微罪”で逃亡の恐れもないのに8か月以上も独房に繋ぎ、大阪地検と一体となって恐怖政治を敷いています。大蔵省も、森友学園への国有地売買契約の決裁文書を改ざん、国会を愚弄し憲法違反の限りを尽くしています。しかし、公文書改ざんは、単なる官僚の犯罪ではありません。背景にあるのは、まさしく安倍政権の腐敗・墮落し傲慢な政治に他なりません。付度政治とナチスの手口。すべては安倍政権が労働者人民を欺き生き延びようとする、独裁の極みです。

その安倍が改憲発議へと踏み込んできていることに、私たちはともに反撃していこうではありませんか。3月25日の自民党党大会で9条改憲案を表明すると言われています。現行憲法9条は「1項(戦力不保持)、2項(交戦権の否認)」を明記していますが、安倍はこれに「9条の二」を追記して、何が何でも自衛隊を合憲化したいと言うのです。

(3) これに対し、私たち労働組合こそが「改憲阻止・反戦反基地・国際連帯」の旗を高く掲げなければなりません。安倍は、戦争法の強行成立で集団的自衛権行使に道を開き、朝鮮半島での戦争を狙っている米国トランプからイージスアショアなど高額な兵器を購入し、先制攻撃を可能とする巡航ミサイルや空母まで保持しようとしています。

私たち全国一般全国協は、朝鮮半島をにらむ極東最大級基地とされた岩国基地の撤去を求め苦闘する地元住民の皆さまに、岩国反基地労働者実行委員会とともにこれからもしつかり連帯していきます。沖縄新基地建設を絶対に許さない頑強な闘いに連帯するために、5月辺野古座り込みと沖縄平和行進に参加します。

韓国労働者民衆は、キャンドル革命で朴槿恵を打倒して文在寅政権を誕生させ、さらに南北会談そして朝米会談の道を開いています。私たち日本労働者は、朝鮮半島の自主的平和的統一そして非核化のために尽力するときです。

日韓連帯の先頭に立ち、東アジアからの米軍総撤収を闘うアジア共同行動の皆さまと、私たち全国一般全国協はともに進んでいくことを固く決意して、連帯のメッセージといたします。以上